

平成 28 年度議会報告会記録

年 月 日	平成28年10月25日（火）		
開 会	午後 7 時00分	閉 会	午後 8 時30分
場 所	鹿野町農業者トレーニングセンター		
参 加 議 員 (8名)	房安 光（議長） 山田 延孝 魚崎 勇 足立 考史 太田 縁 吉野 恭介 星見 健蔵 長坂 則翁		
参 加 者	17名		
報 告 会 の 内 容	1. 議会報告 ①決算審査特別委員会 ②総務企画委員会 ③福祉保健委員会 ④文教経済委員会 ⑤建設水道委員会 ⑥新庁舎建設に関する調査特別委員会 ⑦議会基本条例策定特別委員会 2. 意見交換 テーマ「地域の課題～防災について」		

午後 7 時 00 分 開会

（開会）

◆魚崎 勇議員 それでは、時間少し前ですけども、揃われたようでございますので、ただいまより議会報告会を始めさせていただきます。本日は、来場いただき誠にありがとうございます。ただいまより第3回目となります平成28年度鳥取市議会議会報告会を開催いたします。

私、本日の司会進行を務めさせていただきます魚崎勇と申します。どうぞ、よろしく願いいたします。

（あいさつ）

◆魚崎 勇議員 それでは、開会にあたり鳥取市議会議長房安光よりごあいさつ申し上げます。

◆房安 光議長 皆さま、こんばんは、ただいま紹介いただきました議長の房安光でございます。

ただいま、司会の魚崎議員の方から申し上げました通り議会報告会、今年で3回目になります。大変、昼間のお仕事でお疲れのことと思いますけども、たくさんのお集まりいただきまして大変ありがとうございます。この報告会は、議会の活動を直接、市民の皆さまにお伝えするため、市内4つの会場で32名の全議員が役割を分担して開催するものです。これまでの報告会では、市議会が身近に感じられ、あらためて報告会の必要を感じた。などと期待の声をいただいております。一方、地域の課題解決に向けたテーマにしてはどうか？などの意見もいただきましたので、今年度については、地域の課題防災についてをテーマとして意見交換の場を設

けることといたしました。先週の金曜日には、鳥取県中部を震源とする震度 6 弱の地震が発生し、家屋の損壊や余震などの影響により現在も避難所生活をさせている方がおられます。鳥取市でもけがをされた方がいらっしゃいましたが、特に大きな被害はございませんでした。被災をされました方々には、この場を借りましてお見舞いを申し上げたいと思います。

本日は、日頃、市政や議会に対して感じておられることなど忌憚のないご意見をお聞かせいただきたいと思います。参加者の皆さんには最後までお付き合いいただきますようよろしくお願いいたします。

本日は、どうも大変ありがとうございます。

（参加議員の紹介）

◆魚崎 勇議員 それでは、本日参加しております議員を紹介いたします。

ただいま、ごあいさついたしました房安光議長、山田延孝議員、吉野恭介議員、足立考史議員、長坂則翁議員、太田縁議員、星見健蔵議員、そして、司会進行させていただきます魚崎勇です。よろしくお願いいたします。以上の議員により本日の報告会を進めていきます。

それでは、報告の前に本日の資料を確認させていただきます。議会報告会の次第、鳥取市議会について、本日、報告させていただきますパワーポイントの資料、それから議会基本条例策定特別委員会資料、議会広報委員会資料、それから市議会だより、今年の議会報告会での意見に対する回答、議会報告会についてのアンケートをお配りしております。以上でございます。ご確認ください。

次に本日の日程について、簡単にご説明いたします。まず、議会報告としまして 27 年度決算の概要や各常任委員会等からの報告を約 40 分行いまして、報告に対する質疑を約 20 分お受けいたします。その後、初めての試みとして地域の課題防災についてをテーマとして意見交換の時間を 30 分程度設けています。

（議会報告）

◆魚崎 勇議員 それでは、これより次第に沿って各担当より委員会の報告を行います。

－報告の内容は資料「平成 28 年度鳥取市議会議会報告会」を参照－

（質疑応答）

◆魚崎 勇議員 これから質疑応答及び意見交換に入りますが、質疑応答に入る前にお願いいたします。ご質問やご意見があります方は、挙手の上、お名前を述べていただきまして質問等行っていただきますようお願いいたします。

本報告会では、議事録を残すこととなっており、市議会ホームページにて後日公開いたします。また、この場でお答えできない議会に関する質問については、市議会ホームページにて後日、回答することといたします。できるだけ多くの皆さんからご質問やご意見をいただきたいと考えておりますので、質問等は、お一人一回 3 分以内にまとめていただきますようお願いいたします。30 秒前にはお時間をお知らせするベルが鳴りますのでご協力をお願いします。それでは、質疑応答に入ります。

◆質問者 A ○○の○○です。私は、公共施設、それから道の駅などのパブリックコメントにい

ろいろと意見を出したり、席上でいろいろ質問しています。そこで、庁舎の問題ですけど、この前あったのが2回目で1回目も出した。2回目に私ちょっと整備局に直接持ち込んだんですが、控えを取るのを忘れたので控えを取ってくれと言ったらね、「〇〇さんのパブリックコメントはありませんよ。」と言われて、私のものが人の名前になつとるんですね。これは冗談じゃないと。そんなバカな話はないよと。もう態度は悪いし、こちらが出しているのに出していないと、ですからパブリックコメントでね、住所、氏名、電話番号、こういうものを出している場合はね、参考になるかならないかは別にしてね、「受け取りました」とか「参考に活用させていただきます」と、FAX なんかも送っても着いたか着いてないか分からないし、もういい加減。何回も整備の関係で傍聴しても、私の顔を見れば「もう早く終われ」と。

私、鹿野中学校の問題なんかでね8町村で合併する時に市長に、これだったら気高と合併になるし、校区の見直しとかね、小中一貫校とかそういったことを考えんといかんよと。12年間放っというて、やっと去年ですよ、一貫校になるってね。その辺、もっと開かれてスピーティーにやらないと。よろしく願いますよ。

◆魚崎 勇議員 ご意見として伺いました。

◆質問者B まず1つ目は、一般質問でもあった事項ですが、工業団地についてです。人口問題、鳥取市もどんどん人口が減っております。西地域も、鹿野、気高、青谷、それぞれ減少しております。一番は、働く場がない、特に鹿野町なんかは事業所がないですので、そういったことで減少していると思っておりますが、もう一つは交通インフラの問題、この2つかと思っておりますが、インフラ問題は、自動車道が、まもなく開通するということで対応すると思っておりますが、働く場がやっぱりない。工業団地を西地域にも作ってほしいなと思っております。東の方に偏つとるんじゃないかと。特に、今は東南海地震などのリスク分散という事で企業は安定した地域に分散して会社を移そうという動きがあるように聞いております。そこでお聞きしたいのは、今の工業団地の状況、埋まったのか、まだまだ余裕があるのか、それから企業誘致で鳥取市に来たいという企業があるのかなのか、それと西工業団地の検討状況、この3つをお聞きしたいと思います。

◆山田延孝議員 〇〇さんのご質問にお答えいたします。

工業団地の現在の状況です。ご存じのとおり河原町内に現在、2か所の工業団地を造成しております、すでに企業も何社か入っております。おそらく、近いうちに一杯になると思いません。市長の考え方としては、次はぜひとも西地域に工業団地を作りたいということでございます。いずれにしても、西地域の皆さんに地域振興会議等々でも相談があらうかと思っております。ご存じのとおり、東日本大震災以来、東日本には人口が集中しておるわけですけども、起業家の人が鳥取をめざす理由は、非常に鳥取は、安心できるし、安全な場所だと、それと交通インフラが整備されまして大変状況が良いと、特に京阪神、山陽側と非常に近くなつたと大変人気がありまして、河原インター山手工業団地、それと鳥取南インター布袋工業団地、いずれも近いうちに満杯になるだろうと、かなりの企業が今、鳥取をめざしているという状況のようであります。

◆長坂則翁議員 経済観光部の中に企業立地支援課という課がありまして、一生懸命、企業立地

の関係については取り組みを進めております。いずれにしても西道路が完成しますよね。29 年度末、西道路関連で市長の決意としても西地域の工業団地については、十分に意識していると私は伺っております。おっしゃいましたように、そうすることによって雇用の拡大も図れるでしょうし、ですから工業団地と、先ほど報告のありました仮称でありますけども、気高道の駅の関係ですよ、市長もしっかり考えていると言っても過言ではないと思います。

◆**質問者 C** 昨年も申し上げましたけれども、この報告会の内容が、本当に私たちが知りたいと思っている内容あるいは、議会として、ぜひ知っておいてもらいたいという内容なのかということをお尋ねいたしましたら、分かったような分からないような対応をいただいておりますが、もう諦めまして、そういう観点からすると文教経済委員会だったら、私たちが今、一番関心があるのは、働く場所がない、若い人たちが帰ってこない、そういう部分で工業団地、工場誘致が大事なんじゃないかと議会においても思っていると思っておりますが、なぜ文教経済委員会は、鳥取市地酒で乾杯条例だけを報告されたのかお尋ねします。

◆**長坂則翁議員** 文教経済委員会の中で、皆さんと相談をして、この度は、議会が制定いたしました地酒で乾杯条例をこの度の議会報告会で報告させていただこうということでもあります。

今、〇〇さんが言われたように、このエリアの重要課題として先ほどからありますように西部地域の工業団地のことがあるじゃないかと言われると、まさにそのとおりであります。委員会の中でも執行部と議論しておりますし、西地域の工業団地の関係についても、議会としてもしっかりと取り組んでいく、このように決意をいたしているところでありますので、たまたま今回の報告会ではですね、地酒で乾杯条例でありますけれども、〇〇さんの思いも共有しながら、委員会の中でも、しっかりと議論していきたいと思っております。

◆**質問者 D** 奥の方の河川の草を刈ったら、海の方に流れて、海が汚くなる。今年は草刈りを止めているが、去年と今年で、波であがったごみの量が何 t 位違うのか教えてください。

◆**魚崎 勇議員** 今年も行いましたけども、砂丘一斉清掃等で、ごみの数量を把握していると思いますので、また調べまして。ただ、河川のごみと一般のごみと分けられないかもしれませんが、総量として去年と今年とどれだけ違うかはまたお知らせしたいと思います。

◆**質問者 D** 河原町の可燃物処理場の整備が着々と進んでいると思っているが、ごみの収集方法とごみを出したら費用を取られるのか、その辺の考え方を聞きたい。

◆**山田延孝議員** 国英地区に新しい可燃物処理場を造るとというのが 10 年来懸案事項でありました。この春、国英地区 14 集落すべてに建設同意をいただいたということで、いよいよ河原町山手地域に新しい可燃物処理施設を造るということで、現在は、あそこの保安林解除の手続きに入っている状況であります。その間、今は神谷清掃工場を使っている状況でありまして、延長していただいて新しい清掃工場が出来るまで、そこを使わせていただくということになります。ゴミの持ち込み、運び込みですが、今の神谷清掃工場と同じように、キロいくらと料金設定がされるわけであります。

◆**質問者 D** それからね、この市報（議会だよりのこと）は見たことがないです。うちの団地は自治会に入っていない人がいるから、郵送してもらわないと。これ見たのは合併してから初めてですよ。このようなことでどうしてくれるのか？あまり必要なものではないです。

◆長坂則翁議員 町内会がないところは、面倒でも市へ出向いていただければ、市報も議会よりもセットでもらえると思いますので、よろしくをお願いします。

◆魚崎 勇議員 皆さんの意見、次々といただきたいんですけども。意見交換の時間が無くなってきましたので、質問は以上とさせていただきますので、よろしいでしょうか？

それでは、これより地域の課題ということで、防災についてをテーマとして時間少なくなりましたが、意見交換に入りたいと思いますので、よろしくをお願いします。ご意見ごさいます方はいらっしゃいますでしょうか？

◆山田延孝議員 この 9 月 20 日ですね。〇〇の方から議会報告会があるということで、議会報告会の意見交換のテーマとして鹿野地区の防災計画について伺いたいという文書が届いております。司会が進められる前に、この今出されておる〇〇の方からの鹿野地区の防災計画について 4 点ほど質問がございますので、これについて私の方が答えをいただいておりますので、これを皆さんに申しあげておきたいと思えます。

まず 1 点目が、地区別の要注意箇所とその対策という件であります。2 点目が、退避箇所の選定と退避方法手順について、3 点目が要注意箇所の問題点と解消順位について、4 点目が町民への周知と総合防災訓練、(集落、小中学校、養護老人施設との連携方法)と町総合支所の防災、指揮命令系統の異常時の体制づくりについて、この 4 点が出されております。

防災調整監から回答をいただいておりますので、それを報告します。まず、はじめに地区別の要注意箇所とその対策、それから要注意箇所の問題点と解消順位について、これにつきましては、急傾斜地、土石流の警戒区域であります。その箇所ですが、鹿野地区で 39 か所でございます。勝谷地区で同じく 39 か所でございます。それから小鷲河地区が 48 か所でございます。それで、要注意箇所の問題点と解消順位ですが、県など事業化の要望を出しているが、整備が進んでいないのが現状であるということでもあります。なお、整備の優先順位は地域の実態を踏まえて、県が優先度をつけておるということでございます。皆さんには日ごろから山の様子など地割れ等や水が濁るとか、そういったことがございますので、そういったことを確認していただいて、地域からの情報を提供していただければありがたいということでもあります。なお、こういう危険箇所等々の注意箇所については、全戸配布の鳥取市総合防災マップに防災上の注意箇所などを掲載しておりますので、こういうものでありますが、皆さんのお手元に配ってあるはずでありますから、参考にさせていただきたいということでもあります。

それから、退避箇所の選定と退避方法手順についてという質問であります。退避箇所は、すべての災害、いわゆる水害、地震、それから土石流等ありますが、3 か所ございまして、鹿野町農業者トレーニングセンター、ここですね、それから鹿野中学校、それから鹿野小学校ということでもあります。防災マップ、ホームページに掲載してございます。日頃から、ご自分、家族の方、地域の方の命を守るにはどうしたらいいのか、普段から考えていただければありがたいと、こういうことでございます。それから指定緊急避難場所、これは屋内のですが、鹿野地区では、ここトレーニングセンターと鹿野中学校と鹿野小学校であります。勝谷地区では、鹿野町保健センター、鹿野町老人福祉センター、勝谷地区公民館、勝谷地区コミュニティ施設、体育館ですね、それから小鷲河地区では、小鷲河地区コミュニティ施設、体育館であります。

小鷲河地区公民館、こういったところ行政からの情報やテレビやラジオ、そういった情報を確認していただきまして、自らの判断で早め早めに安全な場所に避難していただくことが重要ということでございます。

それから、市民への周知と総合防災訓練、総合支所の防災体制についてということであります。9月10日、鹿野小学校を会場に鳥取市総合防災訓練を実施したところであります。鹿野地区自主防災会を中心に、避難所運営について体験型訓練を取り入れ、実践さながらの体験が出来たのではないかと考えております。9月に岡井集落で発生した土砂の崩壊時に、総合支所に災害対策支部を設置し、周辺世帯に避難勧告の発令を行いました。本庁と連携を取り、避難者の対応や現場の応急復旧などの対策を講じたところであります。どうか、今後とも本庁と総合支所が連携し、市民の安全を第一とした防災体制に努めてまいります。ということでございますので、ご理解いただきたいと思っております。

私のほうからは、以上です。

◆質問者 A この質問は、私が出したのですが、まずは鹿野地区の防災の中で、危惧しているのが、河内矢原というところに落橋防止対策が講じられていない橋が3つある。そうすると村が寸断されるわけです。市道や道路橋が整備されていないのに庁舎問題なんてもってのほかだよ。だから、学校の問題でも庁舎の問題で後手になっていて気高の小学校は終わったんですが、気高中と鹿野中は今やってる。とんでもない話でね。庁舎、庁舎ってね、のぼせあがっているのはいかなもんかと。

それと退避箇所の分だね。鹿野であれば、鳥の劇場、耐震施工が終わりました。ぜひこれ近くの人が小学校でなしに、退避箇所に来年度組み入れてほしいと。それから、公立大学というかっこうで環境大学があるのに、防災計画の資料、本計画の中に環境大学が入ってない。冗談じゃない。これ、県や市がお金を出して、公立にしてるんでね、他の小学校や民間の工場なんかを、退避箇所にしてるのに金を出してるんだから、これを退避箇所に入れられないなんて、とんでもない話ですよ。ですから、議員の人もね、しっかり見極めて、言わないといけない。防災計画の資料ですとかホームページとか載せることになってますから、見てください。

◆魚崎 勇議員 その他、ございませんでしょうか？

◆質問者 E ○○の○○と言います。防災の面について、合併前の鹿野町時代につけた戸別放送があるんですが、これが、なくなるということをお聞きしました。無くなるかわりに、聞こえるように屋外に何か所が付ける計画があるようにお聞きしたんですけど、いくら屋外につけても、近いところは、やかましいと思う人もいますし、風向きによっては、家にいても全然聞こえないんです。戸別放送があるから聞こえるんであって、今の戸別放送のほうが、何ぼ冷静に考えても、何とか今の放送が入るように、防災面でね。普段は、全然聞いてないんですけど、地震や台風のとときは、ボリュームが上がりますんでね、やっぱり自然と聞いとるんです。年寄なんかでもね。屋外だとわざわざして、何言ようるか聞こえんです。ですから、戸別放送をもうちょっと無くさないように検討お願いしたいと思っております。

◆魚崎 勇議員 これは、危機管理課にご意見をお伝えしたいと思っております。

◆質問者 A はい、庁舎問題ね。私は、初めから地元の業者には無理。施工も無理だよってね。

実際、業者もできなければ、市も監督業務できない。品質管理も事故防止もね。そういうことも私、初めから言ってるんです。その中で、贈収賄とか発生すると思うんでね、ですから、その辺、職員教育に留意してほしいと思います。市町村合併の時に、心配したんですけど、不正がね、芋づる式に出てきたんですよ。だから、警察の所長クラスのOBをね、そういう教育や暴力団が介入したりいろんなことが出てくる恐れがあるから、そういうことをやんなさいと言ってるんですが。議員のほうもしっかり監視してください。

◆魚崎 勇議員 貴重なご意見としてきちんと執行部の方にも伝えておきます。

◆魚崎 勇議員 それでは、時間の方も経過しておりますので、以上で平成 28 年度鳥取市議会議会報告会を終了させていただきます。

どうも今日は、ありがとうございました。

午後 8 時 30 分 閉会